

## シルバーサービスの振興

高齢者の豊かな暮らしの実現に向けて、会員や関係機関・団体と連携・協力を図りながら、シルバーサービスの振興に努めています。

主な取り組みとしては、

### 1 ネットワークづくり

◎シルバーサービス研究会の開催

◎シルバーサービス情報交流会の開催

### 2 シニアライフサポート事業

### 3 民間事業者の資質向上

◎シルバーサービス事業従事者研修の実施

◎エイジレス社会海外福祉事情視察の実施

◎介護の就職・転職フェア

◎利用者への情報提供のあり方に関する研究会

研究会

◎(社)日本福祉用具供給協会近畿支部事務局

及び大阪ブロック事務局の運営

などがあります。



「介護の就職・転職フェア2008」  
面談と講演

## 海外の福祉事例を学び活かす

### 「エイジレス社会」

### 海外福祉事情調査・研修

1994(平成6)年、海外の福祉事例を学ぶための「エイジレス社会」海外福祉事情調査・研修」がスタートしました。

この調査・研修は、ファイナンシャルの会員企業・団体をはじめとして府内市町村や介護関連サービス提供事業者・社会福祉施設・医療機関の職員を対象としたもの。設定したテーマに沿って、海外の行政機関やサービス提供団体、施設等を調査・研修します。

『FINEおおさか』誌面でも、1995(平成7)年14号で巻頭カラー2ページを使ってアメリカコースの視察の様子を紹介。サンシティ

とレジヤビリティという高齢者のために開発された2つのコミュニティを見学し、高齢者が誇りをもって暮らせる町づくりについて学んだことを報告しました。

翌年の18号で第2回のカナダ・アメリカコース、ドイツ・イギリスコース、22号で第3回のオーストラリアコース、ヨーロッパコース、翌年に第4回のアメリカコース、ヨーロッパコースの様子をレポートするなど、調査・研修の取り組みと成果を報告し、先進福祉事例を伝えました。

20年度には、高齢者虐待防止の取り組みや、介護サービスの担い手である人材の確保についてをテーマに、アメリカとフィリピンへの視察を実施しました。



上/14号の誌面  
中/「エイジレス社会」海外先進国視察・研修旅行ドイツ・イギリスコースで訪問した国際リハビリテーション展  
下/同じくカナダ・アメリカコース。総合福祉施設ベイクレスセンターを見学する一行

